



?		概要	17-2
コマンド文字列	C-4	スタティック エントリ	17-2
ヘルプ	C-4	設定	17-2
Symbols		ARP スプーフィング	17-2
/ ビットサブネットマスク	D-3	ARP テーブル、スタティック エントリ	17-2
A		ASDM	
AAA		アクセスの許可	21-5
Web クライアント	15-4	インストール	22-10
アカウントिंग	15-12	最大接続数	A-4
概要	14-2	ASR	8-28
許可		AUS	22-21
コマンド	21-15	B	
ダウンロード可能なアクセス リスト	15-8	BGP	10-8
ネットワーク アクセス	15-7	BPDU	
サーバ		アクセス リスト、EtherType	10-11
タイプ	14-4	スイッチ上での転送	2-13
追加	14-13	C	
サポートの概要	14-4	Catalyst 6500	
設定の消去	24-8	スイッチを参照	
認証		Catalyst OS のバージョン	A-2
CLI アクセス	21-13	CEF	A-3
イネーブル EXEC モード	21-14	Cisco 7600	
ネットワーク アクセス	15-2	スイッチを参照	
パフォーマンス	15-1	Cisco IOS のバージョン	A-2
ルールの最大数	A-6	Cisco IP Phone	
ローカル データベースのサポート	14-9	DHCP との組み合わせ	8-33
ACE		アプリケーション検査	20-63
拡張	10-6	Cisco VPN クライアント	21-8
最大数	10-6	CLI	
順序	10-3	構文の形式	C-3
ロギング	10-23	コマンド出力のページング	C-6
ARP 検査		コマンドの短縮形	C-3
イネーブル	17-3	コマンドラインの編集	C-3

- コメントの追加 C-6
- 認証アクセス 21-13
- 表示 C-6
- ペー징ング C-6
- ヘルプ C-4
- CTIQBE 検査
 - イネーブル 20-10
 - 概要 20-9
 - 制限事項および制約事項 20-9
 - モニタ 20-11
- D
- DHCP
 - Cisco IP Phone 8-33
 - サーバ 8-33
 - 設定 8-30
 - 透過ファイアウォール リレー 10-8
- DMZ、定義 1-1
- DNS および NAT 12-14
- DNS 検査
 - 書き換え 20-14
 - 管理 20-13
 - 設定 20-20
- DoS 攻撃、防止 7-8, 12-24
- DSCP ビット 1-8
- E
- EIGRP 10-8
- EMBLEM フォーマット、ログでの使用 23-24
- ESMTP 検査
 - 概要 20-67
 - 設定 20-68
- established コマンド
 - セキュリティ レベル要件 6-2
 - ルールの最大数 A-6
- EtherChannel、バックプレーン
 - 概要 2-12
 - 負荷分散 2-12
- EtherType アクセス リスト
 - 概要 10-10
 - 追加 10-11
- EtherType 割り当て番号 10-11
- F
- FTP 検査
 - 概要 20-22
 - 設定 20-24
- FTP フィルタリング 16-10
- FWSM
 - 接続 3-2
 - リセット 2-15
- G
- GTP 検査
 - 概要 20-28
 - 設定 20-30
- H
- H.225、設定 20-36
- H.245
 - トラブルシューティング 20-41
 - モニタ 20-41
- H.323 検査
 - 概要 20-34
 - 制限 20-35
 - 設定 20-37
 - トラブルシューティング 20-40
- HSRP 5-9
- HTTP
 - フィルタリング 16-5
- HTTP 検査
 - 概要 20-42
 - 設定 20-43
- HTTP の複製
 - アクティブ/アクティブ フェールオーバーでの設定 13-30
 - アクティブ/スタンバイ フェールオーバーでの設定 13-25
- HTTP(S)
 - 最大接続数 A-4
 - 認証 21-13
 - ルールの最大数 A-6

- I**
- ICMP
 - 管理アクセス 21-12
 - 接続テスト 24-2
 - タイプ番号 D-17
 - ルールの最大数 A-6
 - IGMP 8-21
 - IKE 21-6
 - ILS アプリケーション検査 20-45
 - IM 20-57
 - IOS のバージョン A-2
 - IP アドレス
 - VPN クライアント 21-9
 - インターフェイス 6-4
 - クラス D-2
 - コンテキスト間で共有 4-4
 - サブネット マスク D-5
 - 透過モード 6-5
 - プライベート D-2
 - ルーテッドモード 6-3
 - IP スプーフィング、回避 19-4
 - IPSec
 - 管理アクセス 21-6
 - 基本設定 21-6
 - クライアント 21-8
 - トランスフォーム 21-7
 - IPv6
 - アクセス リスト 9-7
 - コンフィギュレーションの確認 9-13
 - スタティック ネイバ 9-12
 - 対応コマンド 9-2
 - 重複アドレス検出 9-5
 - デフォルトおよびスタティック ルート 9-6
 - デュアル IP スタック、設定 9-4
 - ネイバ検出 9-8
 - ルータ アドバタイズメント メッセージ 9-9
 - ルートの表示 9-14
 - IPX 2-7
 - ISAKMP 21-6
 - ISN、ランダム化
 - NAT 12-25
 - 透過ファイアウォール 7-8
 - モジュラ ポリシー フレームワーク 19-2
- J**
- Java アプレットのフィルタリング 16-2
- K**
- Kerberos
 - サポート 14-8
 - 設定 14-13
- L**
- LDAP
 - アプリケーション検査 20-45
 - サポート 14-8
 - 設定 14-13
- M**
- MAC アドレス テーブル
 - MAC 学習、ディセーブル化 17-5
 - アドレスの追加 17-4
 - エントリのタイムアウト 17-5
 - 概要 5-13, 17-4
 - スタティック エントリ 17-4
 - 表示 17-5
 - リソース管理 4-16
 - MAC 学習、ディセーブル化 17-5
 - Man-In-The-Middle 攻撃 17-2
 - MGCP 検査
 - 概要 20-46
 - 設定 20-48
 - MIB 23-2
 - More プロンプト C-6
 - MPLS
 - LDP 10-10
 - router-id 10-10
 - TDP 10-10
 - MSFC
 - SVI 2-7
 - 概要 1-4
 - 定義 A-2
 - Multilayer Switch Feature Card
 - MSFC を参照

N

N2H2 フィルタリング サーバ

- Web サイトの URL 16-5
- サポート 16-5

NAT

- DNS 12-14
- NAT ID 12-17

NAT 除外

- 概要 12-9
- 設定 12-34

NAT のバイパス

- 概要 12-9
- 設定 12-32

PAT

- 概要 12-7
- 実装 12-17
- 設定 12-23

アイデンティティ NAT

- 概要 12-9
- 設定 12-32

アドレスの重複 12-36

概要 12-2

サポートされない RPC 20-73

スタティック NAT

- 概要 12-7
- 設定 12-27

スタティック PAT

- 概要 12-8
- 設定 12-29

スタティック アイデンティティ、設定 12-33

ステートメントの順序 12-13

セキュリティ レベル要件 6-2

ダイナミック NAT

- 概要 12-5
- 実装 12-17
- 設定 12-23

タイプ 12-5

同一セキュリティ レベル 12-13

透過ファイアウォール 5-12

ポート リダイレクション 12-37

ポリシー NAT

- 概要 12-10
- ルールの最大数 A-6

例 12-36

Network Address Translation

NAT を参照

NP 1-7

NT サーバ

- サポート 14-8
- 設定 14-13

NTLM サポート 14-8

O

OSPF

- authentication-key 8-9
- cost 8-10
- dead-interval 8-10
- hello-interval 8-10
- Link State Advertisement 8-13
- MD5 認証 8-10
- NSSA 8-12
- アップデート パケット ペーシングの表示 8-16
- イネーブル 8-6
- インターフェイス パラメータ 8-9
- エリア MD5 認証 8-12
- エリア パラメータ 8-11
- エリア認証 8-12
- 概要 8-5
- 集約ルート コスト 8-12
- スタブ エリア 8-12
- デフォルト ルート 8-14
- ネイバステートのロギング 8-16
- パケットのペーシング 8-16
- プロセス 8-5
- モニタ 8-17
- ルート マップ 8-7
- ルート計算タイマー 8-15
- ルート集約 8-13
- ルートの再分配 8-7

P

PAT (Port Address Translation)

制限 20-54

PIM の機能、設定 8-25

ping

ICMP を参照

Port Address Translation (ポート アドレス変換)

NAT も参照

- スタティック 12-29
- PORT コマンド、FTP 20-23
- Q
- QoS の互換性 1-8
- R
- RADIUS
 - サーバの設定 14-13
 - サポート 14-5
 - ダウンロード可能なアクセス リスト 15-9
 - ネットワーク アクセス許可 15-8
 - ネットワーク アクセス認証 15-3
- RAS H.323 トラブルシューティング 20-41
- RealPlayer 20-53
- RIP
 - イネーブル化 8-18
 - 概要 8-18
 - デフォルト ルート アップデート 8-18
 - パッシブ 8-18
- RSA キー、生成 21-3
- RSH 接続 A-4
- RTSP 検査
 - 概要 20-53
 - 設定 20-54
- S
- SCCP (Skinny) 検査
 - Cisco IP Phone、サポート 20-63
 - 設定 20-63
- SDI
 - サポート 14-7
 - 設定 14-13
- security-level
 - 設定 6-4
- show コマンド、出力のフィルタリング C-5
- SIP 検査
 - インスタント メッセージング 20-57
 - 概要 20-58
 - 設定 20-59
 - タイムアウト値、設定 20-61
 - トラブルシューティング 20-61
- SMTP 検査
 - 概要 20-67
 - 設定 20-68
- SNMP
 - MIB 23-2
 - 概要 23-2
 - 管理ステーション 23-6
 - トラップ 23-2
- source quench、ICMP メッセージ D-17
- SPAN セッション 2-2
- SSH
 - RSA キー 21-3
 - 同時接続 21-3
 - 認証 21-13
 - ユーザ認証 21-4
 - ルールの最大数 A-6
 - ログイン 21-4
- Sun RPC 検査
 - 概要 20-73
 - 設定 20-73
- SVI
 - 概要 2-7
 - 設定 2-9
 - 複数 2-7
- Switched Virtual Interfaces
 - SVI を参照
- SYN クッキー 4-34
- SYN 攻撃、モニタ 4-34
- Syslog サーバ
 - EMBLEM フォーマット
 - イネーブル 23-10
 - 設定 23-24
 - 出力先 23-10
 - 複数の出力先 23-11
 - 装置 ID、メッセージへの記載 23-11
 - ファシリティ、指定 23-9
- T
- TACACS+
 - コマンド許可 21-20
 - サーバの設定 14-13
 - サポート 14-6
 - ネットワーク アクセス許可 15-7
- TCP
 - コンテキストあたりの接続制限 4-16

- シーケンスのランダム化 19-2
- 接続制限 19-2
- 接続、削除 A-4
- バックツーバック接続 A-4
- ポートと文字名 D-13
- TCP 代行受信
 - 透過モードの設定 7-8, 12-24
 - モニタ 4-34
- Telnet
 - 同時接続 21-2
 - 認証 21-13
 - ルールの最大数 A-6
- U
- UDP
 - コンテキストあたりの接続制限 4-16
 - 接続ステート情報 1-7
 - 接続制限 19-2
 - ポートと文字名 D-13
- Unicast Reverse Path Forwarding 19-4
- URL
 - コンテキスト コンフィギュレーション、設定 4-21
 - コンテキスト コンフィギュレーション、変更 4-26
 - フィルタリング 16-5
- V
- VLAN
 - FWSM への割り当て 2-4
 - インターフェイス 2-4
 - 共有 4-7
 - コンテキストへの割り当て 4-20
 - 最大数 A-3
 - マップされたインターフェイス名 4-21
- VoIP
 - トラブルシューティング 20-40
 - プロキシ サーバ 20-57
- VPN
 - 管理アクセス 21-6
 - 基本設定 21-6
 - クライアント トンネル 21-8
 - サイトツーサイト トンネル 21-10
 - トランスフォーム 21-7
- VRRP 5-9
- W
- WAN ポート A-2
- Web クライアント、セキュア認証 15-4
- あ
- アカウントティング 15-12
- アクセス リスト
 - ACE の順序 10-3
 - ACE ロギング、設定 10-24
 - EtherType、概要 10-10
 - EtherType、追加 10-11
 - NAT アドレス 10-3
 - NAT 使用時の IP アドレスに関する注意事項 10-3
 - 暗黙の拒否 10-3
 - インターフェイス、適用 11-5
 - オブジェクトのグループ化 10-13
 - 概要 10-2
 - 拡張 10-6
 - 拡張、概要 10-7
 - 拡張、追加 10-7
 - 拒否フロー、管理 10-25
 - コミット 10-5
 - コメント 10-20
 - 最大数のルール 10-6
 - ダウンロード可能 15-9
 - 着信 11-2
 - 発信 11-2
 - 標準アクセス リスト、追加 10-12
 - メモリ パーティション 4-18
 - メモリ 限度 10-6
 - ロギング 10-23
- アクティブ / アクティブ フェールオーバー
 - アクティブ ステート 13-13
 - 概要 13-13
 - コマンドの複製 13-14
 - スタンバイ ステート 13-13
 - ステータス 13-37
 - セカンダリ ステータス 13-13
 - 設定
 - HTTP の複製 13-30
 - インターフェイスのポーリング間隔 13-31

- 装置のポーリング間隔 13-31
 - フェールオーバー 13-26
 - フェールオーバー グループ プリエンプション 13-30
 - 設定の同期化 13-14, 13-15
 - 設定の保存 13-15
 - デバイスの初期化 13-14
 - 動作 13-16
 - トリガー 13-15
 - フェールオーバー グループ 13-13
 - フェールオーバーの条件 13-31
 - プライマリ ステータス 13-13
 - アクティブ/スタンバイ フェールオーバー
 - アクティブ ステート 13-10
 - 概要 13-9
 - コマンドの複製 13-11
 - スタンバイ ステート 13-10
 - ステータス 13-33
 - セカンダリ ステータス 13-10
 - 設定
 - HTTP の複製 13-25
 - インターフェイスのポーリング間隔 13-25
 - 装置のポーリング間隔 13-25
 - フェールオーバー 13-21
 - 設定の同期化 13-10, 13-11
 - 設定の保存 13-11
 - デバイスの初期化 13-10
 - 動作 13-12
 - トリガー 13-11
 - フェールオーバーの条件 13-25
 - プライマリ ステータス 13-10
 - アダプティブ セキュリティ アルゴリズム 1-7
 - アプリケーション パーティションのパスワード、消去 24-8
 - アプリケーション 検査
 - 概要 20-2
 - サポート対象プロトコル 20-4
 - セキュリティ レベル要件 6-2
 - 設定 20-1
 - 適用 20-7
 - マップ、使用 20-7
- い
- イネーブル EXEC モード
 - アクセス方法 3-3
 - 認証 21-14
 - プロンプト C-2
 - インスタント メッセージング 20-57
 - インストール
 - 現在のパーティションへのソフトウェアのインストール 22-4, 22-10
 - 任意パーティションへのソフトウェアのインストール 22-6
 - モジュールの確認 2-3
 - インターフェイス
 - オフ 6-8
 - オン 6-8
 - 共有 4-7
 - グローバル アドレス 12-25
 - 最大数 A-3
 - 名前の設定 6-3, 6-6
 - ヘルス モニタ 13-19
 - ポーリング間隔の設定 13-25, 13-31
 - モニタ対象インターフェイスのステータスの表示 13-40
 - インターフェイスの名前の設定 6-3, 6-6
- え
- エコー応答、ICMP メッセージ D-17
- お
- オーバーサブスクライブ、リソース 4-13
 - オープン ポート D-16
 - オブジェクト グループ
 - 拡張 10-6
 - 削除 10-19
 - ネスト 10-17
- か
- 外部ネットワーク 1-1
 - 仮想ファイアウォール
 - セキュリティ コンテキストを参照
 - カットスルー プロキシ 15-1
 - 画面表示のページング C-6
 - 管理 IP アドレス、透過ファイアウォール 6-5
 - 管理コンテキスト
 - 概要 1-8, 4-2
 - 変更 4-25

関連資料 xxvii

き

基本設定 7-1

キュー、ロギング

サイズの変更 23-23

統計情報の表示 23-23

共有 VLAN 4-7

共有インターフェイス 4-7

許可

概要 14-3

コマンド 21-15

ダウンロード可能なアクセス リスト 15-8

ネットワーク アクセス 15-7

拒否フロー、ロギング 10-25

く

クイック スタート xxxiv

クエスチョンマーク

コマンド文字列 C-4

ヘルプ C-4

クラス

リソース管理を参照

クラス A、B、C アドレス D-2

クラス、メッセージ

タイプ 23-20

メッセージクラス変数 23-20

メッセージのフィルタリング 23-20

クラッシュ ダンプ 24-10

グローバルアドレス

指定 12-25

注意事項 12-14

け

検査

アプリケーション検査を参照

こ

高速パス 1-7

構文の形式 C-3

コマンド プロンプト

概要 C-2

設定 7-6

コマンド許可

概要 21-13

設定 21-15

複数のコンテキスト 21-16

コマンドの短縮形 C-3

コマンドラインの編集 C-3

コメント

アクセス リスト 10-20

設定 C-6

コンソール ポート、外部 3-2

コンテキスト

セキュリティ コンテキストを参照

コンテキスト間の切り替え 4-24

コンパクトフラッシュ 2-14

コンフィギュレーション モード

アクセス方法 3-3

プロンプト C-2

コンフィギュレーション モードのプロンプト C-2

さ

最小限の設定 xxxiv

サイトツーサイト トンネル 21-10

サブネットマスク

/ビット D-3

アドレス範囲 D-5

概要 D-3

ドット付き 10 進数 D-3

ホスト数 D-3

し

時間超過、ICMP メッセージ D-17

時間範囲、アクセス リスト 10-21

システム コンフィギュレーション

概要 4-2

ネットワークの設定値 4-3

システム メッセージ

クラス

出力先 23-19

リスト 23-20

グループ内での管理

メッセージクラス 23-20

- メッセージリストの作成 23-19
- グループ内での設定
 - 重大度 23-6
 - メッセージリスト 23-21
- 重大度 23-28
 - メッセージの重大度の変更 23-6
 - リスト 23-28
- 出力先 23-6
 - Syslog メッセージ サーバ 23-6
 - Telnet または SSH セッション 23-6
 - 内部バッファ 23-6
 - 電子メールアドレス 23-12
- 使用される変数 23-27, 23-28
- 装置 ID、記載 23-23
- タイムスタンプ、記載 23-23
- フェールオーバー 13-43
- フォーマット 23-27
- メッセージクラスによるフィルタリング 23-19
- メッセージリスト、作成 23-19
- リストの作成 23-19
- ロギングのディセーブル化 23-6
- システム メッセージの変数、リスト 23-28
- システム要件 A-2
- 実行コンフィギュレーション
 - ダウンロード 22-17
 - バックアップ 22-19
 - 表示 3-6
 - 保存 3-4
 - リセット 3-6
- 自動アップデート
 - ステータス 22-22
 - 設定 22-21
- 重大度、システム メッセージ
 - 定義 23-28
 - フィルタリング 23-6
 - 変更 23-6
 - リスト 23-28
- 出力先 23-6
 - SNMP 管理ステーション 23-6
 - Syslog サーバ 23-6, 23-10
 - Telnet または SSH セッション 23-6
 - 指定 23-12
 - 電子メールアドレス 23-6, 23-12
 - 内部バッファ 23-6
 - ログの表示 23-9
- 仕様 A-1
- 情報
 - 応答、ICMP メッセージ D-17
 - 要求、ICMP メッセージ D-17
- 初期接続制限 19-2
- シングルモード
 - イネーブル化 4-11
 - コンフィギュレーションのバックアップ 4-11
 - 設定 4-11
 - 復元 4-12
- す
- スイッチ
 - BPDU の転送 2-13
 - FWSM とのセッション 3-2
 - 最大モジュール数 A-3
 - システム要件 A-2
 - 設定 2-1
 - フェールオーバーと透過ファイアウォールの両立 2-13
 - フェールオーバーの設定 2-13
 - フェールオーバー用のトランク 2-13
 - モジュールの搭載確認 2-3
 - モジュールのリセット 2-15
 - モジュールへの VLAN 割り当て 2-4
 - スイッチ ファブリック モジュール A-3
 - スイッチからのセッション 3-2
 - スーパーバイザ IOS A-2
 - スーパーバイザ エンジンのバージョン A-2
 - スタートアップ コンフィギュレーション
 - 実行コンフィギュレーションへのコピー 3-6
 - ダウンロード 22-17
 - バックアップ 22-19
 - 表示 3-6
 - 保存 3-4
 - マルチコンテキスト モード 4-3
 - スタティック ARP エントリ 17-2
 - スタティック MAC アドレス エントリ 17-4
 - スタティック NAT
 - NAT を参照
 - スタティック PAT
 - NAT を参照
 - スタブ マルチキャスト ルーティング 8-24
 - ステート リンク
 - ステートフル フェールオーバーを参照
 - ステートフル インспекション 1-7

- ステートフル フェールオーバー
 - 概要 13-18
 - ステートリンク 13-4
 - 渡されるステート情報 13-18
- ステルス ファイアウォール
 - 透過ファイアウォールを参照
- せ**
- 制御プレーンパス 1-7
- セキュリティ コンテキスト
 - MSFC の互換性 1-5
 - VLAN 割り当て 4-20
 - 概要 4-2
 - カスケード 4-9
 - 管理 4-25
 - 管理コンテキスト
 - 概要 1-8, 4-2
 - 変更 4-25
 - 切り替え 4-24
 - コマンド許可 21-16
 - 削除 4-25
 - サポートされていない機能 4-2
 - 設定
 - URL、設定 4-21
 - URL、変更 4-26
 - ファイル 4-3
 - 追加 4-20
 - ネスト 4-9
 - プロンプト C-2
 - 分類機能 4-3
 - マップされたインターフェイス名 4-21
 - マルチモード、イネーブル化 4-11
 - モニタ 4-28
 - リソース クラスへの割り当て 4-23
 - リソース管理 4-13, 4-32
 - リロード 4-27
 - ログイン 4-10
- セキュリティ レベル
 - 概要 6-2
- セッション管理パス 1-7
- 接続
 - 削除 A-4
 - ブロック 19-5
- 接続制限
 - TCP および UDP 19-2
 - コンテキストあたり 4-16
- 設定 23-21
 - コメント C-6
 - コンテキスト ファイル 4-3
 - コンテキストの URL 4-21
 - 最小限 xxxiv
 - スイッチ 2-1
 - テキスト ファイル 3-7
 - 表示 3-6
 - 保存 3-4
 - リセット 3-6
 - ログ設定の消去 23-25
- 設定の消去、ロギング 23-25
- 設定のテスト 24-2
- そ**
- 装置 ID、メッセージへの記載 23-23
- 装置のヘルス モニタ 13-19
- 装置のポーリング間隔、設定 13-25, 13-31
- ソフトウェアのインストール
 - 現在のパーティション 22-4
 - 任意のパーティション 22-6
 - メンテナンス 22-14
- た**
- 帯域幅
 - 最大数 A-3
 - 制限 4-13
- 代替アドレス、ICMP メッセージ D-17
- ダイナミック NAT
 - NAT を参照
- タイムスタンプ
 - 応答、ICMP メッセージ D-17
 - 要求、ICMP メッセージ D-17
- タイムスタンプ、システム メッセージへの記載 23-23
- ダウンロード可能なアクセス リスト 15-9
- ち**
- 着信アクセス リスト 11-2

- て
- データフロー
 - 透過ファイアウォール 5-13
 - ルーテッドファイアウォール 5-3
 - デバッグメッセージ 24-10
 - フェールオーバー 13-44
 - デフォルトクラス 4-14
 - デュアル IP スタック 9-4
- と
- 同一セキュリティレベルの通信
 - NAT 12-13
 - 設定 6-8
 - 透過ファイアウォール
 - ARP 検査
 - イネーブル化 17-3
 - 概要 17-2
 - スタティック エントリ 17-2
 - DHCP パケット、許可 10-8
 - HSRP 5-9
 - MAC アドレス タイムアウト 17-5
 - MAC 学習、ディセーブル化 17-5
 - NAT 5-12
 - VRRP 5-9
 - インターフェイス、設定 6-5
 - 概要 5-9
 - 管理 IP アドレス 6-5
 - 固有のインターフェイス 4-5
 - サポートされていない機能 5-12
 - スタティック MAC アドレス エントリ 17-4
 - 設定 5-17
 - 注意事項 5-11
 - データフロー 5-13
 - パケットの処理 10-7
 - フェールオーバーの設定 13-8
 - マルチキャストトラフィック 5-10
 - 到達不能、ICMP メッセージ D-17
 - ドット付き 10 進数サブネットマスク D-3
 - ドメイン名、設定 7-5
 - トラップ、SNMP 23-2
 - トラフィックフロー
 - 透過ファイアウォール 5-13
 - ルーテッドファイアウォール 5-3
 - トラブルシューティング
 - H.323 20-40
 - H.323 RAS 20-41
 - SIP 20-61
 - 一般的な問題 24-11
 - クラッシュ ダンプ 24-10
 - 設定 24-2
 - デバッグメッセージ 24-10
 - パケットのキャプチャ 24-10
 - パスワード復旧 24-8
 - トンネル
 - VPN クライアント アクセス、設定 21-8
 - 基本設定 21-6
 - サイトツーサイト、設定 21-10
- な
- 内部、定義 1-1
- に
- 認証
 - CLI アクセス 21-13
 - FTP 15-2
 - HTTP 15-2
 - Telnet 15-2
 - Web クライアント 15-4
 - イネーブル EXEC モード 21-14
 - 概要 14-2
 - ネットワーク アクセス 15-2
- ね
- ネットワーキングプロセッサ 1-7
 - ネットワーク、重複 12-36
- は
- パーティション
 - アプリケーション 2-14
 - クラッシュ ダンプ 2-14
 - ネットワーク コンフィギュレーション 2-14
 - ブート 2-14
 - フラッシュ メモリ 2-14
 - メンテナンス 2-14

- ハーフクローズ接続の制限 19-3
 - 排除 19-5
 - パケット
 - キャプチャ 24-10
 - フロー
 - 透過ファイアウォール 5-13
 - ルーテッドファイアウォール 5-3
 - 分類機能 4-3
 - パケットのキャプチャ 24-10
 - パスワード
 - トラブルシューティング 24-8
 - 復旧 24-8
 - 変更 7-2
 - リセット
 - アプリケーション 24-8
 - メンテナンス 24-9
 - 発信アクセスリスト 11-2
 - バッファラップ
 - FTP サーバに送信 23-16, 23-18
 - フラッシュに保存 23-6
 - 内部フラッシュに保存 23-17
 - パラメータの問題、ICMP メッセージ D-17
- ひ**
- 非対称ルーティング サポート 8-28
 - ビットサブネットマスク D-3
- ふ**
- ファイアウォール モード
 - 概要 5-1
 - 設定 5-1
 - ファイアウォールのバイパス 2-7
 - ファシリティ、設定 23-11
 - フィルタリング
 - ActiveX 16-2
 - FTP 16-10
 - HTTP 16-8
 - HTTPS 16-9
 - Java アプレット 16-4
 - show コマンドの出力 C-5
 - URL 16-5
 - 概要 16-1
 - サポート対象のサーバ 16-5
 - 除外 16-9
 - セキュリティ レベル要件 6-2
 - 長い HTTP URL
 - サイズの設定 16-8
 - 短縮 16-9
 - ルールの最大数 A-6
 - ブート
 - FWSM から 24-7
 - スイッチから 2-15
 - ブートパーティション 2-14
 - プール、アドレス
 - DHCP 8-30
 - VPN 21-9
 - グローバル NAT 12-25
 - フェールオーバー
 - SNMP トラップ 13-44
 - アクティブ/アクティブ
 - アクティブ/アクティブ フェールオーバーを参照
 - アクティブ/スタンバイ
 - アクティブ/スタンバイ フェールオーバーを参照
 - インターフェイスのヘルス モニタ 13-19
 - 概要 13-2
 - 強制実行 13-42
 - システム メッセージ 13-43
 - 障害装置の復元 13-43
 - スイッチの設定 2-13
 - ステートフル
 - ステートフル フェールオーバーを参照
 - 設定
 - アクティブ/アクティブ 13-26
 - アクティブ/スタンバイ 13-21
 - 設定の表示 13-41
 - 装置のヘルス モニタ 13-19
 - ディセーブル化 13-42
 - テスト 13-41
 - デバッグ メッセージ 13-44
 - 透過ファイアウォールの設定 13-8
 - トランク 2-13
 - モジュール配置
 - シャーシ内 13-4, 13-5
 - 要件
 - ソフトウェア 13-2
 - ライセンス 13-2
 - リンク
 - 概要 13-3
 - セキュリティ保護 13-31

- フェールオーバー グループ
 - preempt コマンド 13-30
 - コンテキストの割り当て先 13-28
 - 作成 13-28
 - 障害前のステートへの復元 13-43
 - 定義 13-13
 - 負荷分散、バックプレーン EtherChannel 2-12
 - 複数の SVI 2-7
 - プライベート ネットワーク D-2
 - フラグメント サイズ、設定 19-4
 - フラッシュ メモリ
 - 概要 2-14
 - サイズ A-3
 - パーティション 2-14
 - ブリッジ グループ
 - IP アドレス、割り当て 6-7
 - 概要 1-6
 - ブリッジ テーブル
 - MAC アドレス テーブルを参照
 - プロキシ サーバ、SIP 20-57
 - プロトコルの番号と文字名 D-13
 - プロンプト
 - more C-6
 - コマンド C-2
 - 設定 7-6
- へ
- ヘルプ、コマンドライン C-4
 - 変換エラー、ICMP メッセージ D-17
- ほ
- ポート
 - 装置でのオープン D-16
 - リダイレクション、NAT 12-37
 - ホスト名、設定 7-5
 - ホスト、サブネット マスク D-3
 - ポリシー NAT
 - 概要 12-10
 - スタティック PAT、設定 12-29
 - スタティック、設定 12-27
 - ダイナミック、設定 12-24
 - ルールの最大数 A-6
- ま
- マスク
 - 応答、ICMP メッセージ D-17
 - 要求、ICMP メッセージ D-17
 - マップされたインターフェイス名 4-21
 - マルチキャスト トラフィック 5-10
 - マルチキャスト ルーティング 8-20
 - マルチコンテキスト モード
 - セキュリティ コンテキストを参照
- め
- メッセージ クラス
 - メッセージ クラスについて 23-19
 - リスト 23-20
 - メッセージ リスト
 - 作成 23-21
 - フィルタリング 23-21
 - メッセージの重大度、リスト 23-28
 - メッセージのディセーブル化、特定のメッセージ ID 23-24
 - メッセージのフォーマット 23-27
 - メモリ
 - RAM A-3
 - アクセス リスト 10-6
 - パーティション 4-18
 - フラッシュ A-3
 - ルール 10-6
 - メンテナンス パーティション
 - アプリケーション ソフトウェアのインストール 22-6
 - ソフトウェアのインストール 22-14
 - パスワード
 - 設定 7-3
 - リセット 24-9
 - メンテナンス ソフトウェアのインストール 22-6
- も
- モード
 - コンテキスト 4-11
 - ファイアウォール 5-1
 - モニタ
 - OSPF 8-17

SNMP 23-2
 リソース管理 4-30
 モバイルリダイレクト、ICMPメッセージ D-17

ゆ

ユーザモード
 アクセス方法 3-2
 プロンプト C-2

よ

要件 A-2

ら

ライセンス 22-2

り

リセット
 FWSM CLI から 24-7
 スイッチから 2-15
 リソース管理 4-32
 オーバーサブスクライブ 4-13
 概要 4-13
 クラス 4-16
 コンテキストの割り当て 4-23
 設定 4-13
 デフォルトクラス 4-14
 無制限 4-14
 モニタ 4-30
 リソースタイプ 4-16
 リダイレクト、ICMPメッセージ D-17
 リポート
 FWSM CLI から 24-7
 スイッチから 2-15
 リモート管理
 ASDM 21-5
 SSH 21-3
 Telnet 21-2
 VPN 21-6
 リロード
 FWSM CLI から 24-7
 コンテキスト 4-27

スイッチから 2-15

る

ルータ
 アドバタイズ、ICMPメッセージ D-17
 送信要求、ICMPメッセージ D-17
 ルーティング
 OSPF 8-18
 RIP 8-19
 その他のプロトコル 10-7
 ルーテッドファイアウォール
 インターフェイス、設定 6-3
 設定 5-17
 データフロー 5-3
 ルート
 OSPFのモニタリング 8-17
 集約 8-14
 設定 8-2
 デフォルトの生成 8-14
 ネイバのロギング 8-16
 ループ、回避 2-13
 ルール
 コンテキスト用のプール A-6
 最大数 10-6

れ

レイヤ2転送テーブル
 MACアドレステーブルを参照
 レイヤ2ファイアウォール
 透過ファイアウォールを参照

ろ

ローカルユーザデータベース
 サポート 14-9
 設定 14-11
 ユーザの追加 14-11
 ログイン 21-14
 ロギング
 EMBLEMフォーマット 23-24
 Syslogサーバ、指定 23-10
 アクセスリスト 10-23

- キュー
 - キュー統計情報の表示 23-23
 - サイズの変更 23-23
 - 設定 23-22
- クラス
 - タイプ 23-20
 - メッセージのフィルタリング 23-19
- 重大度、変更 23-25
- 出力先
 - ASDM 23-13
 - Syslog サーバ 23-11
 - 出力先として設定 23-10
 - Telnet または SSH セッション 23-6
 - 内部バッファ 23-6
 - ファシリティ 23-11
 - 電子メールアドレス 23-12, 23-13
- 装置 ID、システム メッセージへの記載 23-23
- タイムスタンプ、記載 23-23
- ファシリティ、設定 23-11
- フィルタリング
 - 重大度 23-6
 - メッセージクラス 23-20
 - メッセージリスト 23-21
- ロギングキュー、設定 23-23
- 電子メール
 - 宛先アドレス 23-13
 - 出力先として設定 23-12
 - 送信元アドレス 23-12
- ロギングキュー、設定 23-23
- ログ バッファラップ
 - FTP サーバに送信 23-18
 - 内部フラッシュに保存 23-17
- ログイン
 - FTP 15-2
 - SSH 3-2
 - Telnet 3-2
 - セッション 3-2
 - ローカルユーザ 21-14
- ログインバナー 7-7
- ログの出力先
 - ASDM 23-13
 - Syslog サーバ 23-6
 - Telnet または SSH セッション 23-6
 - 内部バッファ 23-6
- 内部バッファロギング
 - 出力先
 - 内部バッファ 23-6
 - 電子メールアドレス 23-12
 - ログの表示 23-9
 - ロックアウトの回復 21-25